

かとう環境パートナーシップ倶楽部の取組状況

★かとう環境パートナーシップの概要

加東市環境基本計画での施策や行動方針を確実に実行し、将来像や活動イメージを具体化していくためには、進捗状況を確認し、適切に対応する必要があります。さらに、環境施策の推進や地域社会を築くには、行政だけでなく、市民や事業者の環境保全の取組などをパートナーシップによって相乗効果をもたらすことが必要です。

しかしながら、現在、加東市は、市民の代表として「加東エコ隊」、事業者として「加東市商工会」の協定締結にとどまっているのが現状です。

今年度は環境基本計画の中間見直しの年度でもあり、行動方針の推進に当たっては、各分野の主体の参画と相互の連携と協働によって取り組み、点検及び評価等、計画の進行管理を実行しなければなりません。

そのためにも、協定の締結を増やし、計画の後期に向けて環境施策を推進し、市と市民、事業者が一体となって取り組むことが重要となります。締結後は、それぞれの活動内容や情報の共有、市民への情報提供、研修会、イベント実施などを展開します。

★かとう環境パートナーシップ協定締結式

<平成 27 年 9 月 25 日>

- ・アスカカンパニー(株)
- ・パナソニック(株)アプライアンス社
- ・パナソニック エコテクノロジーセンター(株)
- ・富士通周辺機(株)
- ・リコー電子デバイス(株)



アスカカンパニー(株)



パナソニックエコテクノロジーセンター(株)



パナソニック(株)アプライアンス社



富士通周辺機(株)



リコー電子デバイス(株)

★かとう環境パートナーシップ倶楽部調整会

<平成 27 年 12 月 25 日>

- ・市の取組、市民のつどい等について説明及び協力依頼

★かとう環境パートナーシップ倶楽部加入推薦

<平成 28 年 3 月>

- ・17 日 やしろの森公園事務局
- ・23 日 うちエコ診断士

★かとう環境パートナーシップ倶楽部 ※詳細は別紙参照

<第 1 回：4 / 5>

自己紹介、28 年度 of 取組について

<第 2 回：5 / 1 2>

今後の取組について、北はりエコからの情報提供

<第 3 回：6 / 1 6>

イベントや地区の祭りでの取組について

<第 4 回：8 / 2 6>

イベントでの取組について、保全活動の実施

<第 5 回：9 / 1 5>

環境基本計画での取り組むべき項目について、保全活動の実施

<第 6 回：1 0 / 2 0>

省エネ・ごみ・環境学習について

<第 7 回：1 1 / 2 5>

市民への周知方法、学校と連携した環境学習について

<第 8 回：1 / 2 7>

うちエコ診断を市民へ推奨、学校の行事日に実施、イベントとのコラボ

<第 9 回：3 / 3 (予定)>

★うちエコ診断受診 ※診断士は、倶楽部会員の林山さん(北播磨地球温暖化防止活動推進員)

<平成 2 8 年 1 2 月 2 1 日>

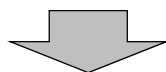
受診者：生活課 長谷川

<平成 2 9 年 1 月 2 2 日>

受診者：パナソニック(株)AP 社 船山さん

<平成 2 9 年 1 月 2 7 日>

受診者：加東エコ隊 石田隊長 リー電子デバイス(株) 笠井さん、アスカパニー(株) 山口さん
富士通周辺機(株) 藤井さん、やしろの森公園 余部さん・古家さん



受診することで、家庭での削減量を把握できるため、省エネ対策への意識が高まる。また、診断士から丁寧な説明、アドバイスがあるので、各家庭で無理なくできる対策や取組が明確になる。これらのことから、環境基本計画及び行動方針でも評価加東市民へうちエコ診断の受診を推奨し、家庭からのCO₂排出量削減へと繋がる。

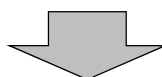
★イベント

<エコドライブの日>

加東エコ隊と加東市はCO₂削減への取組としてエコドライブを推進しています。

そこで、エコドライブを広く啓発するために、エコドライブ講習会に合わせて、親子で楽しめる「エコドライブの日」イベントを開催。当日は、約200人が参加した。

- 日時 平成27年10月3日（土）午前10時から午後1時まで
- 場所 加東市役所 南駐車場
- 内容
 - ・エコドライビングシミュレーター体験
 - ・超小型電動乗物コモビ試乗体験
 - ・超小型電気自動車コムス試乗体験
 - ・ミニゲーム：なげわ、ヨーヨー、あめちゃん釣り、ぬりえコーナー、わた菓子
 - ・ガラガラ抽選



エコドライブ講習会とイベントを組み合わせることによって、幅広い年代に啓発・情報発信ができた。時代の流れとともに、現在は低燃費、低排出ガス車がガソリン乗用車の96%を占めており、自動車からのCO₂排出量を削減させるためには、エコカー等への転換及び導入が必要であるため、啓発活動を継続して実施することが重要と考えられる。

<第2回 かとう市民の集い～子どもとともに考える環境と未来～>

平成 26 年度に、テーマ～みんなで築こうエコ社会～で「第1回かとう市民の集い」を開催致し、300 人余りの参加を得ました。さらに、このような環境イベントは、息長く続けてこそ成果が得られるものであり、次につなげる為にも、加東市 10 周年にあたる今年度に、第2回「かとう市民の集い」の開催。実行委員会として参加し、より良い大会にと協力いただいた環境パートナーシップ協定締結企業のパネル展示、市内の小学生による環境保全学習の発表やごみ減量に関するパネルディスカッションを実施し、約350人が会場に訪れ、環境について考えるきっかけとなる有意義な大会となった。

日時 平成 28 年 8 月 11 日(木・祝)
午後 1 時～午後 3 時(ロビーは午後 4 時まで)
※開場:午後 0 時 30 分
場所 滝野文化会館 ホール ロビー
参加 各種団体、企業



今回で2回目となる「かとう市民の集い」は、約350人が会場を訪れた。幼少期の頃から環境への取組が大切であるという面から、米田小学校と東条東小学校の児童が、やしらの森公園での保全活動や東条川の生物観察など、これまでに取り組んだ環境保全学習を発表した。
また、企業・市民・自治会・行政が参加したパネルディスカッションでは、ごみの分別について、それぞれの立場での意見が出て有意義な大会となった。